



2013

4

通刊410号

LION FUKUSHIMA
2012-2013

ライオン福島





2012-2013年度 スローガン *Slogan*

国際会長(ウェイン・A・マデン)テーマ
奉仕の世界

332複合地区 アクティビティスローガン
愛深く 復興信じて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ
ふるさと福島♥心はいつも一緒

332-D地区 アクティビティスローガン
元気と笑顔と郷土愛で復興



表紙写真「鶴ヶ城」

「鶴ヶ城さくら祭り」 平成25年4月20日～21日

鶴ヶ城公園の桜の開花時期に合わせ、いなせな法被姿の担ぎ手衆が神輿を繰り出します。宵祭りと本祭り。夜と昼の神輿を楽しめます。

「鶴ヶ城公園ライトアップ」 平成25年4月12日～5月6日

東日本最大級の規模で史跡内全体をライトアップします。夜空に浮かび上がる1000本の桜の美しさをお楽しみください。桜の開花時期には夜間登閣を行っており、天守閣から見下ろす桜は幻想的な美しさです。

※天守閣：平成23年春に幕末時代の瓦（赤瓦）をまとった天守閣としてリニューアル公開されました。

ライオンカレンダー *Event Information*

2013年

4月

- | | |
|----------|---------------------------|
| 14日(日) | 石川LC45周年記念式典(於:みのり会館) |
| 20日(土) | 矢吹LC40周年記念式典(於:ホテルニュー日活) |
| 29日(月・祝) | 白河LC45周年記念式典(於:鹿島ガーデンヴィラ) |

5月

- | | |
|--------|---|
| 12日(日) | 332-D地区第59回地区年次大会(於:いわき明星大学) |
| 13日(月) | 332-D地区第59回地区年次大会・記念ゴルフ大会(於:塩屋崎カントリークラブ) |
| 25日(土) | 332複合地区第59回地区年次大会・前夜祭(於:仙台国際ホテル) |
| 26日(日) | 332複合地区第59回地区年次大会・式典(於:仙台国際センター) |
| 26日(日) | 332複合地区第59回地区年次大会・晚餐会(於:仙台国際ホテル) |
| 28日(火) | 第3回ライオンズクエスト「思春期のライフスキル教育」セミナー(於:ユラックス熱海) |

目次 *Contents*

- | | |
|-------------------------------|------|
| ● 「いわき海星高等学校甲子園出場」に震災支援 | 2 |
| ● 第4回 名誉顧問会議 | 3 |
| ● YCEサポート会「第1回合同会議」開催 | 3 |
| ● YCE派遣生帰国報告 スロベニア派遣を終えて | 4 |
| ● 第5R・第1Z「第3回ゾーンミーティング」を開催 | 5 |
| ● 第6R・第2Z「第3回ゾーン会議」大盛会で終わる | 6 |
| ● 第2R・第1Z「チャリティー親善ボウリング大会」を開催 | 7 |
| ● 第6R・第2Z 汚染を吹き飛ばす「新年会」を開催 | 8 |
| ● 各ライオンズクラブ活動報告 | 9~16 |
| ● PR・ライオンズ情報委員会からのお願い | 16 |

「いわき海星高等学校甲子園出場」に震災支援



激励会の席上、いわき海星高等学校
若林亨監督は「二年分の思い、二年分
のつらさを一日の喜びに変えて戦いま
す。」と力強く挨拶しました。

激励会の席上、いわき海星高等学校
坂本勇が「フェア
プレーで元気良く、福島は震災に負け
ない姿を見せて下さい」とエールを送
りました。

いわき海星高等学校は、二年前の東
日本大震災で甚大な津波被害を受けま
した。部室や野球道具は流され、がれき
の山となつたグラウンドは、去年10月
に改修工事が始まつたが、現在も全面
を使うことは出来ない劣悪な環境の
中、県予選で聖光学院と互角の戦いを
したことが認められ、甲子園に21世紀
枠で初出場となりました。満足な野球
道具も無いことを知った6R1Zの
ゾーン・チェアパーソンレ・山田信幸と
いわき泉ライオンズクラブ会長・大
友康夫が地区ガバナー・坂本勇と共に、
日本ライオンズに上申し、今回の支
援金となりました。

その席上、日本ライオンズクラブか
ら震災支援として一百万円の支援金が
地区ガバナー・坂本勇より、いわき海
星高等学校 校長澤尻京一様に贈呈
されました。

平成25年3月4日(月)いわきのパレ
スイわやにて、いわき海星高等学校の
第85回記念選抜高等学校野球大会出場
選手激励会が開催されました。



第4回 名誉顧問会議

今期最後となる名誉顧問会議が3月5日(火)スパリゾートハワイアンズにて開催されました。キャビネット幹事 L 滝澤 利一開会の言葉で始まり、出席者紹介をキャビネット会計 L 鈴木 正朗、地区ガバナー L 坂本 勇と名誉顧問会議長 L 久保田 善九郎にご挨拶を頂きました。

議事は名誉顧問会議長 L 久保田 善九郎によって進められました。議事の内容は3月12日に開かれる第4回キャビネット会議の件と5月に開催さる第59回年次大会の件等について審議されました。

いくつかの確認事項を再確認してキャビネット幹事 L 滝澤 利一より再度報告するという形で無事会議終了となりました。



<出席者>

地区ガバナー L 坂本 勇(いわき中央LC)
名誉顧問・元複合地区協議会議長 L 熊坂英二(福島LC)
前地区ガバナー・名誉顧問会議長 L 久保田善九郎(郡山東LC)
第1副地区ガバナー L 安澤莊一(白河小峰LC)
第2副地区ガバナー L 渡邊豊(福島中央LC)
名誉顧問・LCIF国際委員・MDコーディネーター L 須藤祐吉(矢吹LC)
名誉顧問 L 山口一男(猪苗代LC)
名誉顧問 L 若木 幹(福島西LC)
名誉顧問 L 三浦勝眞(岩代LC)
名誉顧問 L 伊藤弥栄(郡山開成LC)
名誉顧問 L 小林六郎(白河小峰LC)
名誉顧問 L 中島輝哉(会津坂下LC)
名誉顧問 L 中村昌道(会津若松鶴城LC)
名誉顧問 L 菅原 敏(いわき小名浜LC)
キャビネット幹事 L 滝澤利一(いわき勿来LC)
キャビネット会計 L 鈴木正朗(いわき東LC)
キャビネット副幹事兼事務局長 L 佐藤君榮(いわき小名浜LC)

YCEサポート会「第1回合同会議」開催

去る3月1日郡山市龍宮城西ノ内店で、YCEサポート会第1回合同会議が開催されました。

YCEサポート会は、YCE委員会を後援し、YCE事業を補佐することを目的とし会発足となりました。サポート会会长 L 佐藤 正廣(郡山あさかLC)、事務局長 L 佐々木 光幸(郡山北LC)、会計 L 橋本 修一(郡山東LC)が役員となります。

当日は地区ガバナー L 坂本 勇の挨拶に引き続き、第1副地区ガバナー L 安澤 莊一、第2副地区ガバナー L 渡邊 豊と挨拶が続きました。課題はYCE委員長/事務局長 L 佐々木 光幸が議長となり進めました。現在のYCE委員会の問題や課題等について活発な議論となりました。

最後に講評を名誉顧問会議長 L 久保田 善九郎にまとめて頂きました。その後の懇親会も含め大変盛り上がり

ました。原発問題等でYCEの受け入れやサマーキャンプ開催等まだまだ課題がたくさんありますがYCEサポート会の後援を受け、YCE委員会が今後更に前に進める委員会になる事を期待します。



YCE派遣生帰国報告 スロベニア派遣を終えて

YCE委員長を経験され、数多のホストファミリーをお引受けいただいた故L杉本一十士のご息女十和恵さんがスロベニア派遣を終えて感想と感謝の気持ちをご報告下さいました。

- 派遣生 杉本 十和恵(とわえ)
- スポンサークラブ いわき東LC
- 派遣先 スロベニア

今、約3週間の派遣を振り返ってみると、1日1日がものすごく充実しすぎていたように感じます。実を言うと、私は最初スロベニアがヨーロッパのどこにあるのかもわからず、期待はあったものの不安でいっぱいでした。

スロベニアは、日本の四国と同じくらいの大きさの小さな国で、日本からは直行便の飛行機がない為、約14時間ほどのフライトでした。気候はあまり寒さに慣れていない私にとってはとても寒く感じられましたが、自然豊かで、皆人柄が良く、魅力的な国でした。

1stファミリーも2ndファミリーも、日本から来た見知らずの私を温かく迎え入れてくれて、本当の家族の一員のように接してくれました。また、どちらのファミリーも私と同じ歳くらいの女の子がいたり、弟がいたりと私の家族構成と似ていて、なんなく安心感がありました。女の子達とは私達世代ならではのガールズトークをしたり、実際に現地の高校で授業を受けたりと普通だったらできないような貴重な体験もしました。その他にも日本語を教えてあげたり、一緒に書道をやったり、逆にスロベニア語を教えてもらったり、バドミントンをしたり、色々なことをやりました。中でも一緒にお菓子や日本料理を作った事は、とても印象に残っています。日本料理を作る際には、まず日本の食材がなかなか無くて探すのが大変でしたが、それでもなんとか調達し作ることができ、皆美味しい美味しい



と食べてくれた事はとても嬉しかったです。

今回の派遣で、私は自分を見つめ直す良い機会となり、自分なりにではありますが、今までとは違ったものの捉え方もできるようになった気がします。更に自分の世界観も広がったようにも感じます。そして何よりもたくさんの場所へ連れて行ってくれたり、経験させてくれたアティとマミー(スロベニア語でパパとママ)には感謝しきれません。私が全くと言っていいほどホームシックにならなかったのも、アティとマミーのお陰だと思っています。むしろ、毎日が楽し過ぎてホームシックになる暇もありませんでした(笑)

また、この派遣は昨年亡くなった父の希望を叶える事もできました。私が住んでいる大好きな福島県の良さを伝える事ができ、少しは父に恩返しができたかなと思っています。

このスロベニアでの経験は、私の心に深く刻まれ、これから的人生においても一生忘れる事はないでしょう。それに加え、私がスロベニアに行くことができたのも、たくさんの方々が私の為に協力して理解下さったお陰であり、ライオンズクラブの方々、それに母には感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に素敵なお経験をさせていただき、ありがとうございました。



第5R・第1Z 「第3回ゾーンミーティング」を開催



平成25年3月4日(月)午後6時から玉川村のマーヴェラス末広で、332-D地区第5R第1Zの「第3回ゾーンミーティング」が開催されました。

第5R第1Z・ZC L遠藤 富一のご挨拶後、各クラブの第3回諮問書・回答書について、次期キャビネット役員選出についての協議がなされ、スムーズな進行のもと次期キャビネット役員も確認決定し、会議が閉会しました。

その後、楽しい懇親会が行われ、会が閉じられました。

いわせオリオンLC L五十嵐 伸



ライオンズクラブ副委員長
L車田 信彦

挨拶をされる5R・1Z・ZC L遠藤 富一(左)、L五十嵐 伸(右)



ゾーンミーティングの様子



故名誉顧問 L平田 一男氏に捧げる黙とう

第6R・第2Z (休会中の飯館LCも参加) 「第3回ゾーン会議」大盛会で終わる

6R2Z第3回ゾーン会議は、2月15日原町LCの例会場、原ノ町駅前、ロイヤルホテル丸屋で、針ヶ谷CAB副幹事、岩崎GMT副コーディネーター、木幡PR・情報、門馬IT、森青少年育成LQの各副委員長と原町・相馬・飯館・新地の各LC三役が出席して、定刻6時より開催された。

荒一博Z幹事の司会で国歌、LC歌の斉唱の後、藤田ZCが挨拶、続いて議事に入った。

議事①の諮詢書・回答書については、議題②の各クラブの近況報告と併せて行われ、各クラブ共会費の維持増強のために努力しているが、中々難しいという点では一致している。

第2回ゾーン会議以後のアクティビティについては、原町LCは、継続事業の南相馬中央図書館子どもとしょかんへの児童図書贈呈分として10万円を2月例会で、青木教育長・早川専門司書に手渡されたが、今後の予定としては、小学生の野球大会も難しい模様。

相馬LCでは、サッカー大会など12月までに大体のアクティビティは終わって、下期のアクトとしては、海浜の清掃ぐらいしか残っていない状態。

飯館LCは全村避難の状態が変わらなければ、動きようがないが2ヶ月に1回は例会を開いて脱会の防止に努めている。

新地LCは、12月に宮城県山元LCとの交流でチャリティバザーを行い、バザーの益金10万円を町に贈呈。2月は113号線沿いの道路の清掃を実施、約100kgのゴミを集めた。

議題③の例会実施しているゾーン内のパークゴルフ大会、チャリティゴルフの開催については、パークゴルフは新地LC。ゴルフは原町LCが担当することに決定。

議題④第59回年次大会については、朝の登録受付午前9時～9時30分に遅れない様に代議員の方々は宜しくお願いしたい。

議題⑤その他。次期CAB役員の選任については、PR・ライオンズ情報、LCIF・大会参加・国際関係、献血・臓器移植推進の3委員会副委員長が2Zに割り当てられております。

については飯館LCにPR・情報を

新地LCにLCIF・大会参加

相馬LCに献血・臓器移植推進をお願いします。

飯館LCでPR・情報が駄目な時は原町LCで代替わりしてお願いします。



挨拶をされる藤田ZC

以上が決定されて議事は終わり、キャビネット役員の報告に移った。

門馬IT副委員長は、IT委員会の現状について報告。続いて岩崎GLT副コーディネーターは、10月21日郡山ビューホテルで開催されたGMT・GLTワークショップについて、木幡PR・情報副委員長は、毎月CAB事務局でライオン福島の編集と校正確認の会議が開かれ、2月20日の編集会議では、坂本ガバナーから12月号以来非常に読み易くなったと講評を頂き、更に良くなる様に頑張っていますと報告。森青少年育成・LQ副委員長からは、子供の髪の毛を染めることを奨める親がいるという実情の報告があった。また、2月7日の第3回CAB会議では薬物乱用防止講座について報告された。

岩崎GMT副コーディネーターの音頭で、ライオンズローアーを行って午後7時15分閉会、懇親会に移った。

懇親会では、藤田ZCご夫妻が登録され、猪苗代LCの山口名誉顧問も出席されたという飯館LCの新年例会で話題がはずんだ。午後8時10分散会。

PR・ライオンズ情報副委員長 L木幡 秀世

ライオンズローアーの
岩崎GMT副コーディネーター

懇親会の模様



第2R・第1Z 「チャリティー親善ボウリング大会」を開催



第2R第1Z恒例のチャリティー親善ボウリング大会が、2月23日(土)開催されました。大会会長の福島東LC会長の赤間利昭L、ZCの藤田勝太郎Lのあいさつの後、藤田ZCの始球式で大会が始まりました。

大会はゾーン内7クラブの対抗戦で、各クラブから10名の選手が出場し、各クラブからの応援団も加え100名を超すライオンで熱戦が繰り広げられました。ゾーンが一つになって盛り上がった有意義な大会となりました。

熱戦の結果、対抗団体戦は福島松川LCが優勝。個人戦は、福島信陵LCの菅野明子Lが優勝し、ハイスコア賞にも輝きました。大会チャリティー募金(8万円)は児童養護施設の福島愛育園に寄贈され、目録が藤田ZCから贈られました。

■成績は次のとおりです。

<団体戦>

優勝……福島松川LC	6位……福島中央LC
準優勝……福島信陵LC	7位……福島東LC
3位……福島あづまLC	
4位……福島西LC	
5位……福島あぶくまLC	

<個人戦>

優勝……菅野 明子L(福島信陵LC)
準優勝……斎藤 義博L(福島松川LC)
3位……須藤 武彦L(福島西LC)
4位……渡辺 力ネL(福島あづまLC)
5位……高橋 進L(福島中央LC)



団体優勝トロフィーを受け取る福島松川LC会長 L朝倉 正義(右)



個人優勝を喜ぶ福島信陵LC L菅野 明子(右)

第6R・第2Z 汚染を吹き飛ばす「新年会」を開催



大震災以来、全村避難で休会し、会員の退会防止のためにと2ヶ月に一度の割で例会を福島市で開いている飯館LCが、例年恒例としているライオンズレディ(LD)に感謝する、年に一度の新年移動例会を去る1月26日土湯温泉「向滙」で開催した。

例会に先だって午後3時30分より理事会が開かれ、続いて例会、福島近郊や南相馬市、相馬市など、それぞれの避難所から集まった。菅野典雄村長を含め会員24名で型通りの例会を行い午後5時10分例会を閉じて休憩に入った。

午後6時、計画親善委員会(森勝委員長)が主管するLDに感謝する新年会が会員24名、LD18名と併せて6R2Z、ZC藤田夫妻、3.11大震災時に地区ガバナーを務められた山口名誉顧問(HCO)の猪苗代LC10名の登録、計54名で開かれた。

渡辺守男二年理事の司会で、赤石沢会長、藤田6R・2Z・ZC、続いて山口一男HCOから「震災の復興と一日も早い帰村を願って」と挨拶があった。ここで記念写真を撮影。

森委員長は、総勢54名の登録をいただいた御礼と今晚の計画と合わせて発表。

乾杯は唯一人のCM浜田Lのウイサーブで行われ、各委員会から余興が始まった。

毎年行っていた還暦祝は該当者がなく、当年(10年)取って70歳の該当者4名が菅野典雄船長の引く祝い舟で還暦を祝った。

続いて、よさこい踊り、どじょうすくい踊りなど多彩な余興が披露され、会場は盛り上がった。

ここで猪苗代LC会員2名も混ざり、13名のへそ踊りが登場。会場は一気に最高潮に達した。

へそ踊りが一段落した所でbingoゲームが始まり、空くじなしの景品が配られた。

佐藤峯夫第一副会長によって中締めが行われたが、宴會は日頃のうつ憤を払い退ける様に、いつ果てるともなく続いた。

PR・ライオンズ情報副委員長 L木幡秀世(原町LC)



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島グリーンライオンズクラブ

■使用済み切手を集めました

会員に呼び掛け「使用済切手」3,740枚が集まりました。



第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■2月3日(日)福島市空手道連盟に活動支援金を贈呈

2月3日に福島市東部体育館にて福島市空手道連盟交流大会が行われ、会長L西山尚利が出席し、福島市空手道連盟に活動支援金5万円を贈りました。



L. 西山 尚利会長(左)より、山本 邦夫理事長(右)へ支援金を手渡す

第1R・第2Z

二本松ライオンズクラブ

■二本松市岳温泉観光協会に融雪剤を寄贈

2月4日(月)二本松市岳温泉観光協会に融雪剤10袋を寄贈致しました。利用客が安全で快適に通行できるよう、社会貢献事業の一環として、20年以上まえから毎年おこなっております。



写真左から 岳温泉観光協会 鈴木 安一会長、
当クラブ会長L野地 一司、幹事L安斎 文彦

■3保育所にぬいぐるみを贈る

2月21日(木)・22日(金)の両日、会長L西山尚利、幹事L齋藤和則が保育所を訪問し、子ども達にぬいぐるみを贈りました。

沢山のぬいぐるみは、当クラブ会員渡邊豊Lの友人である田中圭子様(東京麻布LC所属)より贈られたもので、当クラブより「福島の子ども達へ」と手渡すことになりました。市の児童福祉課の紹介により福島市立渡利保育所、同野田保育所、同余目保育所の3保育所へ贈呈しました。



福島市立渡利保育所の
子ども達へ手渡す



福島市立野田保育所の
子ども達と

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島西ライオンズクラブ

■海外救援衣料活動実施

2月22日(金)福島県青少年会館において会員及び家族が新品または洗濯済みの衣料品を持ち寄り、仕訳・梱包し日本救援衣料センターへ送りました。その後世界各地の難民や避難民、被災者などを対象に寄贈されます。



写真は前列左より：L真下博一、L石原信市郎、L阿部幸、L坂井武、
L高野和子、L渡辺博之、L斎藤正明、
後列左より：L L 宮戸フミ子、L守山みつこ、L横山信一、L守山勝雄

第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■福島北地区交通安全協会へ横断旗寄贈

2月19日、福島北地区交通安全協会に横断旗400本を贈りました。地域貢献活動の一環で毎年行っており、今回で12回目になります。贈呈式は福島北警察署で行われ、横断旗は4月の新入学児童の交通事故防止に役立てられます。

クラブから内池弘樹幹事、吉田孝子LTが同行し、前田永伯署長が立ち会われました。



写真中央：小野金悦会長に手渡す田村幸一會長

第2R・第1Z

福島松川ライオンズクラブ

■松川地区スポーツ少年団へ支援金を贈呈

継続事業の一つである、松川地区スポーツ少年団10団体へ支援金を贈呈しました。



■福島県小学生バレーbaru大会県北大会に優勝カップと賞状・参加賞を贈呈

第22回福島県小学生バレーbaru大会県北大会に優勝カップと賞状・参加賞を贈呈しました。

<男子1位> 岡山スポーツ少年団

<女子1位> 鎌田バレーbaruスポーツ少年団



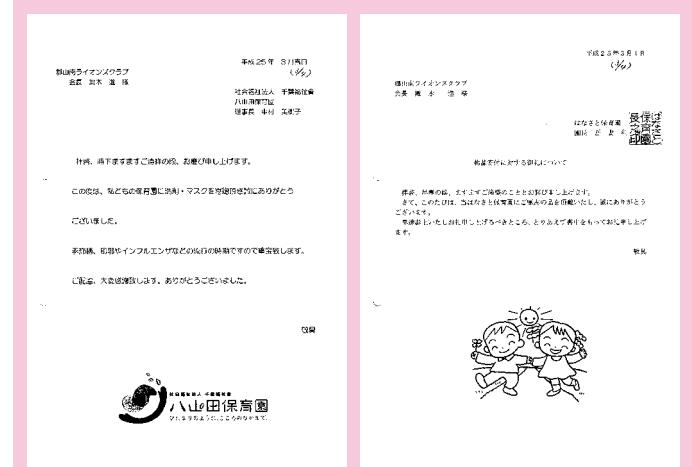
元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z 郡山南ライオンズクラブ

■郡山市社会福祉協議会へ寄贈

2月15日(金)15:00から、郡山市社会福祉協議会に於いて、社会福祉に役立ててもらおうと全会員より、タオル168本・洗剤50箱・330-A地区より支援頂いた子供用マスク4,000枚を寄贈いたしました。後日、保育所等施設から風邪や花粉の季節柄重宝いたします旨、お札状を頂いております。(継続事業29回目)



<お札状の一部> 左:八山田保育園 右:はなさと保育園

左から 会計 L 坂本 弘、幹事 L 影山 敏宏、会長 L 舞木 進
郡山市社協常勤副会長 大橋 学氏

第3R・第1Z 郡山西ライオンズクラブ

■<第15回 福島県ミニバスケットボール 新人大会県中地区予選会> 「第9回 郡山西ライオンズクラブ杯争奪戦」

平成25年2月9日(土)須賀川アリーナで開会式をしました。男子10チーム、女子12チームで戦いました。小学1年生から5年生まで元気いっぱいコートを走り回りました。

その結果、男子は優勝郡山西ファルコンズ、準優勝ふねひきミニバスケットボールクラブ、3位橘バスケットボールスポーツ少年団、4位芳賀ミニバスケットボールスポーツ少年団。女子は優勝小山田富西ミニバスケットボールスポーツ少年団、準優勝F・Kあさかミニバスケットボールスポーツ少年団、3位天栄スポーツ少年団、4位須賀川西バスケットボールスポーツ少年団でした。

郡山西LC会長L.長井 恵子が表彰状と1位金、2位銀、3位銅のメダルと4位記念品を全員に差し上げました。メダルをもらった子供達は大変喜んでいました。

私達の青少年健全育成が役に立っていると強く感じました。



↑全員メダルをかけてもらいました



↑ミニバスケット熱戦中!!



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島東ライオンズクラブ

■福島市消防団第二方面隊へ「火の用心」の旗を贈呈

3月1日から全国春の火災週間が始まりました。これにちなんで当クラブでは、地域住民の安全確保と防火活動に役立てていただこうと、2月26日(火)に福島市消防団第二方面隊へ「火の用心」の旗を贈呈しました。



写真左より

L安部 光善幹事、L赤間 利昭会長、L阿部 隆明会計、
L根本 誠三郎事業委員長
福島市消防団第二方面隊長 鈴木 義晴様
福島市消防団第二副方面隊長 加藤 徳義様

第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■メガネを寄贈

2月21日(木)第910回例会が行われた。今期会長のL米倉が、メガネ50本をキャビネットへ寄贈した。L米倉はお仕事柄メガネを扱っており、新品25本と展示されていた物25本、中にはレンズ入りの物もあり「不自由をしている方に少しでもお役に立てれば」と話している。カラフルなフレームは暖かい春に向けて明るさを添える。



フレームを提供したL米倉会長

第4R・第2Z

柳津ライオンズクラブ

■LCIFに1000ドル献金をしました

このたび、柳津ライオンズクラブ会長L武田 幹雄と幹事L黒 正保がLCIFに1000ドル献金をいたしました。

国際会長からの盾はL武田に、332-D地区ガバナーからは坂本ガバナーの版画の作品の表彰状をいただきました。



写真左:当クラブ幹事L黒 正保

それぞれ会長からL目黒へ、大竹キャビネット役員から武田会長へ授与していただきました。二人とも感無量でした。



写真右:当クラブ会長L武田 幹雄

元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■「白河だるま市」で チャリティーバザーと防犯巡回の実施

2月11日、白河市中心街で開催された白河だるま市は、好天に恵まれ、新聞、テレビの報道では、15万人の人出がありました。

白河市内の3つのライオンズクラブでは、中心部にある白河信用金庫の駐車場に「ライオンズ広場」を開設して、それぞれ趣向を凝らした店を出し、好評を得ており、白河ライオンズクラブでは、毎年、会員が持ち寄った品々を格安で販売する「チャリ

ティーバザー」を行いました。毎年のことですが、バザーには多くの人たちが開店を待ちわびるほどで、わずか1時間ほどで売れきました。

バザー終了後は、全会員が、白河警察署から借りた「地域安全」と標示された腕章を着け、二班に分かれて露店と群集のごった返す地域を防犯巡回し、警備に当たっている警察官や関係者から大いに感謝されました。



防犯巡回の様子



人気のチャリティーバザー

■ 勤労学生に卒業記念品の贈呈

3月4日、県立白河第二高校の24年度卒業式にあたり、L瀬谷安男会長が、働きながら勉学に励んだ卒業生21名に、卒業記念品として印鑑つきボールペンを贈呈しました。

白河ライオンズクラブでは、勤労学生を励ますため毎年実施しているもので、校長をはじめ父兄からも喜ばれています。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第2Z 郡山中央ライオンズクラブ

■「高校生との懇談会」を開催

平成24年12月26日(水)ホテルプリシード郡山にて「高校生との懇談会」を開催致しました。

今回で第11回目になります。この懇談会は、郡山市内の各高校の生徒達を迎えて、次代を担う高校生とのコミュニケーションを図るとともに、薬物乱用防止などLCが取り組む活動に理解を深めてもらう為に開催しております。

今回は郡山女子大付属高等学校生11名・先生1名と会員8名が参加し、薬物乱用についてや教育について、また将来の夢や希望、現在の社会に望む事などについて話し合いました。参加して頂いた高校生には記念品を贈呈致しました。



※平成24年12月28日福島民友新聞掲載

第5R・第2Z 白河小峰ライオンズクラブ

■「白河だるま市」で資金獲得事業、恒例餅つきと販売を挙行

2月11日白河市の「だるま市」に白河LC・白河高原LCの3クラブ合同のブースライオンズ広場に於いて資金獲得事業として恒例の「餅つき」を行った。

餅つきの準備のために、前日の10日13時30分に集合し、11日の準備に取り掛かった。餅米とぎや材料(テーブル、椅子など40種類にわたる道具類・食器類・もち米120kgその他)の積み込みを行った。

当日は7時集合で、テント及び製造の場所等を設置し、販売開始は10時となった。今年度は特に益金の一部を西郷村米小学校に建立する二宮尊徳像の資金にするので、特に熱が入り、14時には完売した。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z 郡山東ライオンズクラブ

■第256回郡山駅西口広場の早朝清掃を実施

郡山東ライオンズクラブが創立以来継続している郡山駅西口広場の早朝清掃「第256回」は、3月7日午前6時より会員10名参加により実施。まだ、薄暗い中を1時間かけて広場や池の中に散らばるタバコの吸い殻・ビニール袋・空き缶・菓子袋を拾い集めました。特に今回は平成13年5月に設置したライオンズクラブ国際協会332-D地区第47回年次大会記念像「夏ノ川」を清掃しました。



第6R・第1Z いわき東ライオンズクラブ

■YCE派遣生報告会

去る2月12日(火)当クラブからYCE冬季派遣生としてスロベニアに渡航した杉本 十和恵さんの報告会を催しました。

YCE委員長のL佐々木 光幸氏を迎えての報告会となりましたが、当初L佐々木氏の英語での流暢な問い合わせに十和恵さんは、ちょっと驚きを隠せない様でした。L佐々木氏、クラブメンバーからスロベニアのそして海外ホームステイはどうでしたかとの質問に対して、「ファーストペアレント、セカンドペアレ

ント共とても優しくしてくれた。」「いずれのご家庭にも同年代のご息女がいらっしゃって、とても過ごしやすかったし、海外派遣生として貴重な経験をさせて頂いた。一生の思い出作りができました」とのコメントをいただきました。YCE派遣制度は、若い方々の外国との交流、人としての接し方、そして異国文化の捉え方を考える貴重なものであり、今後も大切な事業であることを痛感したひと時がありました。



写真左から、YCE委員長L佐々木 光幸、
杉本 十和恵さん、
いわき東LC会長 L藤崎 秀樹

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■「献血運動」に参加協力を行った

3月3日(日)献血車が来町し、数箇所の事業所にて献血運動を行うということで、田村ライオンズクラブでは、数名のライオンが啓発活動の参加協力を行った。

当クラブが参加した“ふねひきパーク”では、

55名、20,200ccの献血が行われた。

(内訳: 200cc×9名・400cc×46名)



PR・ライオンズ情報委員会からのお願い

いつも「ライオン福島」を読んで頂き、ありがとうございます。又各LCの活動報告をお寄せ頂きまして、誠にありがとうございます。皆様のご協力のお陰で「ライオン福島」を毎月発行することができ、感謝しております。これからもLC活動内容が会員一人一

人に伝わり、親しみ易い「ライオン福島」を制作していくために、皆様に下記の項目を了解して頂き、ご協力をお願い致します。一つでも多くの活動報告を取り上げたいと思いますのでよろしくお願い致します。

PR・ライオンズ情報委員会委員長 L村上 征位起

●記事は毎月10日(着)が締切り。《※毎月20日前後に編集会議(確認)→校正→印刷→月末発送》

この日までに届いた記事は次号に掲載されます。(11日からは、翌々月の掲載になります)

(株)波デザイン 香西 幸子 宛に、メール又は郵便物が届くようにしてください。

〒963-8024 郡山市朝日2丁目18-34 TEL 024-933-3018 / E-mail : kouzai-y@nami-d.co.jp

●一つの記事については、200文字程度、写真は2~3点

文の基本である「いつ」「どこで」「だれが」「なにをした」に当てはめた文章をお願い致します。

写真はアップよりは少し引きぎみのほうが調整し易いです。(ピント合わせにご注意を…)

写真の説明又は写っている方の氏名を表記ください。(氏名は強制ではありません)

●広告枠は隨時募集しております。《※詳しくはキャビネット事務局にお問い合わせください》

全頁(270×164) 50,000円 1/5頁(54×164) 10,000円 1/10頁(54×82) 5,000円



冷間ロール設計製作
省力化・自動化産業機械設計製作
各種治工具設計製作

シンワ産業有限公司

代表取締役 L 真田 倭夫
(会津磐梯 L C)

本社・工場 〒965-0088 会津若松市町北町中沢西25番地
設計事務所 TEL代表(0242)22-1044番
F A X(0242)22-1794番

SNACK ミスレア

代表 L 鈴木 れい子
(会津磐梯 L C)

会津若松市上町8-30 (センチュリーホテル1F)
TEL.0242-32-5238
FAX.0242-24-7987

焼肉と冷麺 韓国料理 高麗家

代表 L 菅家 作二
(会津磐梯 L C)

〒965-0034 会津若松市上町8-30(センチュリーホテル1F)
TEL.0242-25-4129 FAX.0242-25-4159

カネコダンススクール

代表 L 金子 恒夫
4R1Z・ZC
(会津若松鶴城 L C)

〒965-0035 会津若松市馬場町1-33
TEL.0242-25-2442 FAX.0242-25-2450



有限会社 高陽産機

代表取締役 L 高橋 秀郷
(会津磐梯 L C)

〒965-0053
会津若松市町北町大字上荒久田字宮下20
TEL.0242-24-3519/FAX.0242-24-7264

Retro

BAR れごろ

代表 L 山口 陽子
(会津磐梯 L C)

会津若松市馬場町1-45 サンコーブラザ4F
TEL.0242-32-6566



有限会社 ウエスタン工業

代表取締役 L 櫻井 兵一
(会津磐梯 L C)

本社 〒963-1834 郡山市湖南町赤津字北町4608
TEL.(024)983-2204
営業所 〒965-0015 会津若松市北滝沢2丁目4番12号
TEL.(0242)23-8678 FAX.(0242)23-8679

白虎隊の学舎 会津藩校日新館

会津武士道

代表取締役 L 神保 光一
(会津若松鶴城 L C)

〒969-3441 会津若松市河東町南高野字高塚山
TEL.0242-75-2525



総合結婚式場

梅寿館

代表 L 小林 謙吉
(田島LC)

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字西町甲 4318
[本館]TEL.0241-62-1050 [別館]0241-62-2050
FAX.0241-62-1668 E-mail : vajukan@lapis.plala.or.jp

砂利採取販売業・宅地造成解体工事・産業廃棄物収集運搬業 **有限会社二瓶建材店**

代表取締役会長 L 二瓶 郁郎(田島LC)
代表取締役 二瓶 浩明
南会津町田島字東荒井甲2487番地3
TEL.0241-62-0311・62-0062/FAX.0241-62-4366
音金工場 TEL.0241-67-2222
[不動産売買・賃貸借・仲介・管理]
宅地建物取引主任者 二瓶 浩明
建物管理部 TEL.0241-62-5785/FAX.0241-62-5835

株式会社 バロン

代表取締役 L 大竹 始
(猪苗代LC)

〒965-0015 会津若松市北滝沢二丁目1-46
TEL.0242-24-0151
FAX.0242-24-0161
E-mail: baron@ark.ocn.ne.jp

KYODO

株式会社 共同設計

〒965-0871 会津若松市栄町8番35号
TEL.0242-39-3960・FAX.0242-39-3961
E-mail: kyodo20@atlas.plala.or.jp

各種自動車純正・優良部品・用品・工具



有限会社 東洋部品

代表取締役 L 貝田 美千男
(田島LC)

南会津町田島字後原甲3564-1
TEL (0241) 62-2111 (代)
FAX (0241) 62-4398

有料駐車場・月極駐車場

むつみパーキング

常陽銀行斜め向かい
(会津若松なよたけLC)

会津若松市中央一丁目1-1-45
TEL.0242-24-0357

紳士

総合繊維卸
株式会社 鈴慶 寝具
(会津若松白虎LC)

会津若松市湯川町8-25
TEL(0242)27-0695 (代)
FAX(0242)28-4375



凛とした姿勢で地域とともに
有限会社 丸守建設

代表取締役 L 佐藤 和人
(会津若松LC)

本社/会津若松市石堂町4-40
TEL.0242-22-5267 FAX.0242-22-0078
E-mail:kazuhito@akina.ne.jp

安心まごころセレモニー

総合葬祭 小野屋

代表取締役 L 小野 芳秀(会津若松LC)

会津若松市七日町8-2 ☎0242-22-2441(代)

<http://www.onoya-sakura.jp>

【ご葬儀 24時間受付】

0120-189-082

小野屋は会津で一番「ありがとう」と
言われる葬儀社を目指しております。

小野屋 友の会 会員募集中!!

アピオセレモニーホール
会津若松市インター西56-4

小野屋さくらホール門田斎苑
会津若松市西年賀一丁目3-3

金川町セレモニーホールベル会館
会津若松市金川町6-16